

〔資料紹介〕 東京文化財研究所で実施した 講談実演記録の一覧（2002—2020年）

飯島 満・石村 智

東京文化財研究所では、2002年より定期的に講談（長講を中心に）の実演記録をおこなっている。以下に示すのは、2002年3月から2020年2月までに実施した実演記録の一覧表である。なお本事業は今後も継続していく予定である。

これらはいずれも音声および映像において記録され、本研究所で保管されている。なおこれらの記録は、研究目的および伝承目的で作成されているため、当面のところ一般公開に供する予定はないが、上記の目的であれば本研究所内で視聴することができる。

記録日	演者	演題1（前席）	演題2（後席）
2002/3/20	宝井馬琴	『明智左馬助湖水渡り』	『曾我物語』紋尽し
2002/3/28	一龍斎貞水	『大島屋騒動 忠孝二筋道』	『金毘羅利生記』田宮坊太郎初見参
2002/6/11	一龍斎貞水	『時頼廻国記』馬方問答	『緑林五漢録』木村の夜船
2002/6/4	宝井馬琴	『太閤記』大徳寺焼香	
2002/7/17	宝井馬琴	『太閤記』賤ヶ嶽の合戦	
2002/9/25	一龍斎貞水	『時頼廻国記』鉢の木問答	『緑林五漢録』田中の村雨
2002/10/15	宝井馬琴	『賤ヶ嶽軍記』七本槍	
2002/11/20	一龍斎貞水	『天明七星談』発端	『緑林五漢録』 業平小僧と獄門小僧の出会い
2003/1/31	一龍斎貞水	『天明七星談』出世の田沼	『緑林五漢録』岩井屋殺し
2003/5/23	一龍斎貞水	『天明七星談』先祖自慢	『緑林五漢録』大沢屋弥五右衛門
2003/7/2	宝井馬琴	『賤ヶ嶽軍記』七本槍（大団円）	
2003/7/9	一龍斎貞水	『天明七星談』婚礼の間違い	『緑林五漢録』小河内の温泉
2003/9/29	宝井馬琴	『源平盛衰記』宇治川合戦	『源平盛衰記』宇治川の先陣争い
2003/11/12	一龍斎貞水	『天明七星談』系図横領	『緑林五漢録』業平小僧雪の夜話
2004/7/15	宝井馬琴	『源平盛衰記』箆の梅	『源平盛衰記』那須与一
2004/7/21	一龍斎貞水	『天明七星談』御鶴お成り	『緑林五漢録』業平金五郎の召捕り
2004/9/28	宝井馬琴	『源平盛衰記』青葉の笛	『源平盛衰記』藤戸
2004/10/12	一龍斎貞水	『天明七星談』佐野の離別	『緑林五漢録』浅草田圃
2005/1/18	宝井馬琴	『源平盛衰記』木曾義仲最期	『源平盛衰記』吉野落ち
2005/3/8	一龍斎貞水	『天明七星談』佐野の刃傷	『緑林五漢録』天狗小僧霧太郎の出生
2005/7/21	宝井馬琴	『甲越軍記』川中島合戦	
2005/8/31	一龍斎貞水	『天明七星談』佐野の刃傷（承前）	『緑林五漢録』霧太郎の悪心
2005/9/27	宝井馬琴	『甲越軍記』和談破れ	『甲越軍記』謙信上洛

2005/11/29	宝井馬琴	『甲越軍記』 鱒ヶ嶽の攻防	
2005/12/26	一龍斎貞水	『天明七星談』 娘鉢の木	『緑林五漢録』 扇町屋の邂逅
2006/2/9	一龍斎貞水	『仙石騒動』 蛇の目坊主	『緑林五漢録』 天狗小僧霧太郎古河の宿
2006/6/16	宝井馬琴	『甲越軍記』 一騎打ち	
2006/8/10	一龍斎貞水	『仙石騒動』 発端	『緑林五漢録』 霧太郎と鼠小僧の出会い
2006/10/3	宝井馬琴	『甲越軍記』 大団円	
2006/11/28	宝井馬琴	『太平記』 新田義貞の兜	『太平記』 大楠公桜井の訣別
2006/12/27	一龍斎貞水	『仙石騒動』 飯倉の騒動	『緑林五漢録』 霧太郎の仇討本懐
2007/3/5	一龍斎貞水	『仙石騒動』 神谷転の義心	『緑林五漢録』 嵐山の花見
2007/8/1	宝井馬琴	『三方ヶ原軍記』 発端	『八丈配所の月』
2007/8/15	一龍斎貞水	『仙石騒動』 仙石左京江戸下り	『緑林五漢録』 霧太郎天狗の面
2007/10/9	一龍斎貞水	『仙石騒動』 主君毒殺	『緑林五漢録』 霧太郎と鼠小僧の再会
2007/11/30	一龍斎貞水	『仙石騒動』 生野の銀山	『緑林五漢録』 天狗小僧霧太郎の最期
2008/2/13	一龍斎貞水	『仙石騒動』 小倉修理	『緑林五漢録』 大団円
2008/3/12	宝井馬琴	『鎌倉見聞誌』	
2008/6/13	一龍斎貞水	『仙石騒動』 青柳丸	『文化白浪』 蕪小僧の生い立ち
2008/7/22	宝井馬琴	『三方ヶ原軍記』 三十六段の物見から	
2008/8/6	一龍斎貞水	『曾我物語』 赤沢山奥野の狩競	
2008/8/13	一龍斎貞水	『曾我物語』 小袖乞い	
2008/8/20	一龍斎貞水	『曾我物語』 曾我紋尽し	
2008/10/14	一龍斎貞水	『仙石騒動』 烈婦おぬい	『文化白浪』 蕪小僧の由来
2008/12/9	一龍斎貞水	『仙石騒動』 主君毒殺	『文化白浪』 三囲の殺し
2009/1/26	宝井馬琴	『三方ヶ原軍記』 三十六段の物見 (承前)	
2009/3/10	一龍斎貞水	『仙石騒動』 神谷転登場	『文化白浪』 蕪小僧の親子別れ
2009/5/19	一龍斎貞水	『仙石騒動』 神田作十郎	『文化白浪』 鑄掛屋松五郎
2009/7/7	一龍斎貞水	『仙石騒動』 神谷転と渋川伴五郎の出会い	『文化白浪』 大坂無宿の喜八
2009/8/25	神田松鯉	『源平盛衰記』 青葉の笛・扇の的	『勸進帳』
2009/9/29	神田松鯉	『徳川天一坊』 名君と名奉行	『幡随院長兵衛』 長兵衛の生立ち
2009/10/27	一龍斎貞水	『仙石騒動』 仙石家間者	『文化白浪』 桑名屋乗り込み
2009/12/15	神田松鯉	『徳川天一坊』 天一坊生立ち	『幡随院長兵衛』 吉原堤の間違い
2010/2/3	宝井馬琴	『曾我物語』 仁田四郎猪退治	『曾我物語』 箱王対面
2010/3/24	一龍斎貞水	『仙石騒動』 長谷寺の捕物	『文化白浪』 梶田外記斎
2010/3/30	神田松鯉	『徳川天一坊』 伊予の山中	『幡随院長兵衛』 庵崎の小平
2010/5/18	一龍斎貞水	『仙石騒動』 神谷転の普化僧	『文化白浪』 和国餅の騙り
2010/6/15	神田松鯉	『徳川天一坊』 常楽院加担	『幡随院長兵衛』 小平の寝返り
2010/7/27	一龍斎貞水	『仙石騒動』 乗物師五兵衛	『文化白浪』 大工辰五郎の怪談

2010/10/12	神田松鯉	『徳川天一坊』伊賀之亮加担	『幡随院長兵衛』法華の最後
2010/10/29	一龍斎貞水	『仙石騒動』神谷転の召捕り	『文化白浪』上野の偽御使僧
2011/1/25	神田松鯉	『徳川天一坊』大坂乗り出し	『幡随院長兵衛』芝居の喧嘩
2011/3/8	一龍斎貞水	『仙石騒動』奉行と天蓋	『文化白浪』島抜け
2011/5/24	一龍斎貞水	『仙石騒動』脇坂中務太輔	『文化白浪』出雲崎伝右衛門
2011/6/21	神田松鯉	『徳川天一坊』土岐丹後守	『幡随院長兵衛』桜川との出会い
2011/9/27	一龍斎貞水	『仙石騒動』仙石左京のお取調べ	『文化白浪』お角と伊之助
2011/10/25	神田松鯉	『徳川天一坊』越前登場	『幡随院長兵衛』鈴ヶ森
2011/11/22	一龍斎貞水	『仙石騒動』大団円	『文化白浪』喜八の意見
2012/1/24	神田松鯉	『徳川天一坊』越前閉門	『幡随院長兵衛』桜川の出世
2012/2/14	一龍斎貞水	『難波戦記』結城秀康	『文化白浪』薊小僧長崎の御用弁
2012/5/25	一龍斎貞水	『難波戦記』加藤清正の天下催促	『文化白浪』大団円
2012/6/29	神田松鯉	『徳川天一坊』閉門破り	『幡随院長兵衛』黒鷲との取組
2012/7/27	一龍斎貞水	『難波戦記』方広寺の鐘	『雲霧五人男』洲走りの熊五郎
2012/9/11	一龍斎貞水	『難波戦記』後藤の入城	『雲霧五人男』因果小僧六之助
2012/10/23	神田松鯉	『徳川天一坊』水戸殿登城	『幡随院長兵衛』桜川の最期
2012/11/27	一龍斎貞水	『難波戦記』九度山の幸村	『雲霧五人男』三囲の殺し
2013/1/22	神田松鯉	『徳川天一坊』越前再調べ	『幡随院長兵衛』主水の嘆願
2013/3/12	一龍斎貞水	『難波戦記』山伏問答	『雲霧五人男』唐丸破り
2013/5/14	一龍斎貞水	『難波戦記』大助の使者	『雲霧五人男』因果小僧と雲霧の出会い
2013/6/18	神田松鯉	『徳川天一坊』網代問答	『幡随院長兵衛』上方行き
2013/8/6	一龍斎貞水	『難波戦記』大助の初陣	『雲霧五人男』因果小僧六之助の殺し
2013/9/24	神田松鯉	『徳川天一坊』紀州屋敷	『幡随院長兵衛』水浴せの喧嘩
2013/11/26	一龍斎貞水	『難波戦記』大助の初陣(承前)	『雲霧五人男』洲走りの熊五郎の出自
2014/1/28	神田松鯉	『徳川天一坊』紀州調べ	『幡随院長兵衛』明石の相撲
2014/3/18	一龍斎貞水	『難波戦記』大助の地雷火	『雲霧五人男』洲走りと雲霧の出会い
2014/5/20	一龍斎貞水	『難波戦記』大坂城内巡見	『雲霧五人男』山猫三次
2014/6/24	神田松鯉	『徳川天一坊』紀州調べ(二)	『幡随院長兵衛』長兵衛の最期
2014/7/29	一龍斎貞水	『難波戦記』徳川家康 手形の鍵	『雲霧五人男』茶屋女お玉
2014/8/15	一龍斎貞水	『源平盛衰記』宇治川先陣争い	『大岡政談』権三と助十
2014/9/30	神田松鯉	『徳川天一坊』越前切腹	『幡随院長兵衛』子分の仕返し
2014/11/18	一龍斎貞水	『難波戦記』幸村 家康本陣夜討	『雲霧五人男』山猫三次 藤三郎殺し
2015/1/27	神田松鯉	『徳川天一坊』伊豆味噌	『天明白浪伝』徳次郎生立ち
2015/3/24	一龍斎貞水	『難波戦記』木村長門守	『雲霧五人男』因果小僧六之助殺し
2015/5/26	一龍斎貞水	『難波戦記』木村長門守の堪忍袋	『雲霧五人男』木鼠吉五郎
2015/6/23	神田松鯉	『徳川天一坊』龍の夢	『天明白浪伝』稲葉小僧新助
2015/8/4	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』鉄砲献上	『雲霧五人男』大屋根の捕物

2015/9/29	神田松鯉	『徳川天一坊』最終回（召捕）	『天明白浪伝』金棒お鉄
2015/10/13	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』和歌山城お虫干し	『寛政力士伝』め組の喧嘩
2016/1/26	神田松鯉	『柳沢昇進録』吉保の生立ち	『天明白浪伝』むささびの三次
2016/3/15	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』帯刀毒殺	『寛政力士伝』芝居の喧嘩
2016/5/31	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』四宮の刃傷	『寛政力士伝』三河屋藤松
2016/6/28	神田松鯉	『柳沢昇進録』隆光易占	『天明白浪伝』三次の召捕り
2016/8/9	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』源八郎金毘羅船	『寛政力士伝』芝神明の喧嘩
2016/9/23	神田松鯉	『柳沢昇進録』お歌合せ	『天明白浪伝』悪鬼の万造
2016/11/18	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』源八郎の出世	『寛政力士伝』橋場の長吉
2017/1/24	神田松鯉	『柳沢昇進録』采女さがし	『天明白浪伝』首無し事件
2017/2/28	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』道場破り	『寛政力士伝』橋場の長吉（承前）
2017/5/30	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』坊太郎の出生	『寛政力士伝』長吉と谷風
2017/6/20	神田松鯉	『柳沢昇進録』采女の巻	『天明白浪伝』八百蔵吉五郎
2017/7/4	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』坊太郎の出家	『寛政力士伝』小田原相撲
2017/10/10	神田松鯉	『柳沢昇進録』刀屋の巻	『天明白浪伝』岐阜の間違い
2017/11/28	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』東下り	『寛政力士伝』越の海勇造
2018/1/23	神田松鯉	『柳沢昇進録』將軍饗応	『天明白浪伝』大詰
2018/2/27	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』柳生入門	『寛政力士伝』雷電の初土俵
2018/5/29	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』敵腕試し	『寛政力士伝』牛ヶ淵の果し合い
2018/6/26	神田松鯉	『柳沢昇進録』浅妻舟	『祐天吉松』祐天登場
2018/7/31	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』母子対面	『寛政力士伝』小野川
2018/10/16	神田松鯉	『柳沢昇進録』隆光の逆祈り	『祐天吉松』加賀屋婿入り
2018/11/20	一龍斎貞水	『金毘羅利生記』大団円	『赤穂義士伝』二度目の清書（寺坂の口上）
2019/1/29	神田松鯉	『柳沢昇進録』白菊金五郎	『祐天吉松』嬉野の強請
2019/2/19	一龍斎貞水	『赤穂義士伝』倉橋伝助	『三方ヶ原軍記』内藤三左衛門の物見
2019/5/21	一龍斎貞水	『赤穂義士伝』安兵衛の婿入り	『山崎軍記』本能寺
2019/6/25	神田松鯉	『柳沢昇進録』白菊金五郎（二）	『祐天吉松』お旦那半次
2019/8/6	一龍斎貞水	『赤穂義士伝』安兵衛 高田馬場駆け付け	『赤穂義士伝』 安兵衛の婿入り（内匠頭初目見得）
2019/10/15	神田松鯉	『柳沢昇進録』雁風呂由来	『祐天吉松』空樽買の危難
2019/11/12	一龍斎貞水	『赤穂義士伝』大高源吾	『太閤記』大徳寺焼香場
2020/1/28	神田松鯉	『柳沢昇進録』紋太夫お手討	『祐天吉松』おろちのお源
2020/2/18	一龍斎貞水	『赤穂義士伝』神崎与五郎東下り	『三方ヶ原軍記』内藤三左衛門の物見

飯島 満（東京文化財研究所 無形文化遺産部）
石村 智（東京文化財研究所 無形文化遺産部）

List of Recordings of *Kodan* at the Tokyo National Research Institute for Cultural Properties (2002-2020)

IJIMA Mitsuru and ISHIMURA Tomo

Tokyo National Research Institute for Cultural Properties has regularly been making recordings of performances of *kodan* (with focus on long repertory) since 2002. Following is a list of actual performances recorded from March 2002 to February 2020. The project is scheduled to be continued in the future.

Performances are recorded both audio-visually and stored at the Institute. Since the recordings are made for purposes of research and transmission, they are not for the time being intended to be made public. However, it is possible to access these recordings for the purposes mentioned above.